

NPO & 連携委員会便り

令和6年7月20日

発行者：やわた創生プロジェクト 八幡小学校区地域連携委員会（事務局）
庄原市東城町森 2668-2 八幡自治振興センター内 TEL08477-4-0205

～この取り組みは広島県共同基金会の支援で行っています～



八幡小学校区地域連携委員会

八幡小学校区地域連携委員会は、NPO 法人やわた創生プロジェクトの呼びかけで、ぽんぽこ山保育園と東城小学校、東城中学校、東城高等学校、社会福祉法人東城有栖会、庄原市社会福祉協議会東部地域センター、子育て支援広場「とことこ」、フリースペース「森のカフェ」、NPO 法人やわた創生プロジェクトで構成されています。

今年度は4月22日（月）に総会を行い、役員改選に引き続いて昨年度の活動報告・会計報告と令和6年度の共同基金への参加と八幡小学校区地域連携委員会の会計予算等について審議しました。

- ① 若者の子育て支援としてぽんぽこ山保育園の自然保育や子育て支援広場「とことこ」の支援
- ② 八幡100歳構想事業としてフリースペース「森のカフェ」の整備や交流市場、交流会の実施
- ③ 地域の豊かな自然や伝統文化の継承と交流の推進として、子ども神楽の衣装の整備や先進地域との交流、地域の魅力づくりに取り組んでいきます。

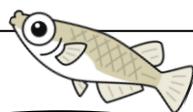
会長-宮田満子、副会長-小原智子、事務局長-田邊康嗣、会計-竹川順子、監事-角 好子・藤尾正彦

自然環境や伝統文化の伝承活動

八幡地域に新たに設置したブッポウソウの巣箱の一つに、東南アジアから渡ってきて「ゲッゲッゲッ！」と鳴きながら飛ぶブッポウソウの青く美しい姿が見られました。

また大正旅館さんでは、在来種だけでなく赤や銀色等のかわいいメダカを沢山飼育されています。メダカの寿命は5年と短く、希望されるお客さんにお分けしておられます。

8月11日の「森のカフェ」の参加者の希望者にもメダカをお分けしていただけることになっています。自然環境をみんなで大切に守っていく営みを続けていきましょう。



フルーツや白玉団子等で盛り付けします。お楽しみに！

八（はち）の市（交流市場）
みんなが集まる機会を増やすために「八の市」を始めました。7月8日は、ぽんぽこ山保育園児のお茶の販売や「とことこ」の親子も参加し、賑やかな「八の市」でした。

「森のカフェ」からのお知らせ

6月の「森のカフェ」では、26人の参加で、自分好みの花びらを並べた「スタンドフラワー」ができあがりました。「はっ!!」とするような作品も沢山あり、楽しく有意義な時間を過ごしました。また、交流市場でも6名の販売協力者から、美味しい野菜や手作りの小物作品などが登場し生活感あふれる会となりました。ご参加ご協力ありがとうございました。



次回8月の「森のカフェ」
日時 8月11日（日）
9時～11時

場所 川本旧商店
内容 ・交流市場
(野菜、お茶、蜂蜜、花等)
・手作りコーナー
「あんみつ」を作ろう！
◎夏の定番（かき氷等）

賑やかです。ぜひ一度来てみてください。



○参加費（100円） マスク・タオル持参
○各自で感染予防をお願いします。（体調確認）
○交流市場に出品ご協力くださる方は、ぜひお願いします。（連絡先 川本 4-0335 田邊 4-0255）

9/8（日） 八の市 9時～10時
9/9・10/21（月） とことこ 9時半～11時
10/13（日）「森のカフェ」9時～11時 音楽コンサート